

事業所名

多機能型発達支援 そらぼし

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

3 月

25 日

法人（事業所）理念	<ul style="list-style-type: none"> ・お子様の「自立」、「自律」を目指し、地域に住むお子さん一人ひとりに合わせた支援を考え、療育の充実化を図ります。 ・お子様、保護者様、関係機関の皆様との繋がりを大切にします。専門職として日々、技術、知識を向上するように努力します。 					
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> ・お子様や保護者の主訴や困りごとに寄り添い、具体的な解決策を提示していきます。事業所内や、所属している集団場面でできる力を発揮するように支援を行います。 ・お子様を中心に関係する機関に対しても助言やアドバイスを行い、相互性を高めて関係性を強化していきます。 ・就労等を見越した支援を行い、より組織的な社会への適応を目指していきます。 					
営業時間	9 時	15 分から	17 時	15 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・ADLやセルフケア、身支度の自立を促す。 ・生活リズムや睡眠リズムの整えを促していく。安定した登校を目指す。 ・持参物や必要な物の確認、管理ができる。 				
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・粗大運動、微細運動、協調運動を実施する。 ・散歩等を通して、身体リズムの整えや、季節感を感じられるよう促していく。 ・軽運動を通してストレスの発散を目指す。 				
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・「できた」「わかった」など達成感を感じて、課題の過程も楽しむ。 ・「自己選択」、「自己決定」、「自己調整」する力を身に付けていく。 ・学年や認知発達に応じた基礎学力支援を行う。 				
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・会話のやり取り、場面や状況の理解を促す。 ・発達段階に合わせて相手にわかりやすく説明する。 ・子ども同士のやり取りが増える。議論をしながら、様々な意見や思想に気付いていく。(ディベート、クッキング)。 				
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・社会的なルールやマナーの学習を行う。 ・「自立」、「自律」を促していく。 ・集団場面を想定して個人の課題に合わせてプログラムを実施する。特性に合わせた環境整備を行う。 				
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・活動後の引継ぎや面談等を通じて、当事業所での様子をお伝えしながら、ご家庭での様子や対応に困っている点などを共有します。 ・連絡帳を利用して、送迎サービスを利用している保護者と連絡を取ります。 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・就学に向けた関係者会議に参加する。 ・対象のお子さんについて事前に情報共有を図り、入学後のスムーズな支援へとつなげていく。 			
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の方から様子を聞いたり、必要に応じて、関係機関と連絡を取ります。 ・担当者会議や幼稚園、学校訪問を実施します。 ・保育所等訪問支援を必要に応じて進めて、連携を強化します。 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内外の研修会に参加する。 ・事例検討会開催、参加する。 ・法人内の研修、情報共有を実施する。 			
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・夏祭り、クリスマス会、外出企画、保護者会を実施します。 ・映画観賞会、クッキング、買い物学習など日常生活とリンクさせた活動（行事）を展開していきます。 					